

平成27年第2回

# 三重県議会定例会会議録

( 5 月 13 日 )  
( 第 2 号 )

第2号  
5月13日



平成27年第2回

# 三重県議会定例会会議録

## 第2号

○平成27年5月13日（水曜日）

---

### 議事日程（第2号）

平成27年5月13日（水）午前10時開議

- 第1 議長選挙の件
- 第2 副議長選挙の件
- 第3 常任委員会の委員定数の件
- 第4 常任委員選任の件
- 第5 議会運営委員会の委員定数の件
- 第6 議会運営委員選任の件
- 第7 特別委員会設置並びに委員定数の件
- 第8 特別委員選任の件
- 第9 四日市港管理組合議会議員選挙の件
- 第10 議案第96号  
〔提案説明、質疑、委員会付託、委員長報告、討論、採決〕
- 第11 議案第97号  
〔採決〕
- 第12 議員派遣の件  
〔討論、採決〕

---

### 会議に付した事件

- 日程第1 議長選挙の件
- 日程第2 副議長選挙の件

- 日程第3 常任委員会の委員定数の件
- 日程第4 常任委員選任の件
- 日程第5 議会運営委員会の委員定数の件
- 日程第6 議会運営委員選任の件
- 日程第7 特別委員会設置並びに委員定数の件
- 日程第8 特別委員選任の件
- 日程追加 常任委員辞任の件
- 日程第9 四日市港管理組合議会議員選挙の件
- 日程第10 議案第96号
- 日程第11 議案第97号
- 日程第12 議員派遣の件

---

### 会議に出欠席の議員氏名

出席議員	51名		
1	番	芳 野	正 英
2	番	中瀬古	初 美
3	番	廣	耕太郎
4	番	山 内	道 明
5	番	山 本	里 香
6	番	岡 野	恵 美
7	番	倉 本	崇 弘
8	番	稲 森	稔 尚
9	番	下 野	幸 助
10	番	田 中	智 也
11	番	藤 根	正 典
12	番	小 島	智 子
13	番	彦 坂	公 之
14	番	濱 井	初 男

15	番	吉川	新
16	番	木津	直樹
17	番	田中	祐治
18	番	野口	正
19	番	石田	成生
20	番	中村	欣一郎
21	番	大久保	孝栄
22	番	東	豊
23	番	津村	衛
24	番	森野	真治
25	番	杉本	熊野
26	番	藤田	宜三
27	番	後藤	健一
28	番	稲垣	昭義
29	番	北川	裕之
30	番	村林	聡人
31	番	小林	正男
32	番	服部	富児
33	番	津田	健規
34	番	中嶋	年介
35	番	奥野	英広
36	番	今井	智隆
37	番	長田	隆尚
38	番	舘	直人
39	番	日沖	正信
40	番	前田	剛志
41	番	舟橋	裕幸
43	番	三谷	哲央

44	番	中	村	進	一
45	番	青	木	謙	順
46	番	中	森	博	文
47	番	前	野	和	美
48	番	水	谷		隆
49	番	山	本		勝
50	番	山	本	教	和
51	番	西	場	信	行
52	番	中	川	正	美
(42	番	欠			番)

---

職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長	鳥	井	隆	男
書記（事務局次長）	原	田	孝	夫
書記（議事課長）	米	田	昌	司
書記（企画法務課長）	佐々	木	俊	之
書記（議事課課長補佐兼班長）	西	塔	裕	行
書記（議事課主幹）	吉	川	幸	伸
書記（議事課主査）	松	本		昇

---

会議に出席した説明員の職氏名

知事	鈴	木	英	敬
副知事	石	垣	英	一
副知事	植	田		隆
危機管理統括監	渡	邊	信	一郎
総務部長	稲	垣	清	文

---

午前10時0分開議

## 開 議

○臨時議長（山本 勝） ただいまから本日の会議を開きます。

## 議 長 の 選 挙

○臨時議長（山本 勝） 日程第1、議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場を閉鎖いたします。

〔議 場 閉 鎖〕

○臨時議長（山本 勝） ただいまの出席議員数は51名であります。

お諮りいたします。会議規則第24条第2項の規定により、立会人として、

11番 藤 根 正 典 議員

20番 中 村 欣一郎 議員

を指名したいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（山本 勝） 御異議なしと認めます。よって、立会人に、11番藤根正典議員、20番 中村欣一郎議員を指名いたします。

投票用紙と名札を配付いたします。

〔投票用紙、名札配付〕

○臨時議長（山本 勝） 投票用紙と名札の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（山本 勝） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投 票 箱 点 検〕

○臨時議長（山本 勝） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、名札を持参し、議席順に1番芳野正英議員から順次投票を願います。

[投票執行]

○臨時議長（山本 勝） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（山本 勝） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

[議場開鎖]

○臨時議長（山本 勝） これより開票を行います。

立会人の方、立ち会いを願います。

[開票]

○臨時議長（山本 勝） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 51票

有効投票 51票

無効投票 0票

有効投票中

中村進一 議員 25票

水谷隆 議員 24票

岡野恵美 議員 2票

以上のおりであります。

この選挙の法定得票数は13票であります。よって、中村進一議員が議長に  
当選されました。

---

投票者氏名

1	番	芳野	正英
2	番	中瀬古	初美
3	番	廣	耕太郎
4	番	山内	道明
5	番	山本	里香



6	番	岡野	恵美
7	番	倉本	崇弘
8	番	稲森	稔尚
9	番	下野	幸助
10	番	田中	智也
11	番	藤根	正典
12	番	小島	智子
13	番	彦坂	公之
14	番	濱井	初男
15	番	吉川	新樹
16	番	木津	直樹
17	番	田中	祐治
18	番	野口	正生
19	番	石田	成生
20	番	中村	欣一郎
21	番	大久保	孝栄
22	番	東	豊
23	番	津村	衛
24	番	森野	真治
25	番	杉本	熊野
26	番	藤田	宜三
27	番	後藤	健一
28	番	稲垣	昭義
29	番	北川	裕之
30	番	村林	聡人
31	番	小林	正男
32	番	服部	富健
33	番	津田	健児

34	番	中	嶋	年	規
35	番	奥	野	英	介
36	番	今	井	智	広
37	番	長	田	隆	尚
38	番	舘		直	人
39	番	日	沖	正	信
40	番	前	田	剛	志
41	番	舟	橋	裕	幸
43	番	三	谷	哲	央
44	番	中	村	進	一
45	番	青	木	謙	順
46	番	中	森	博	文
47	番	前	野	和	美
48	番	水	谷		隆
49	番	山	本		勝
50	番	山	本	教	和
51	番	西	場	信	行
52	番	中	川	正	美

○臨時議長（山本 勝） 議長に当選されました中村進一議員が議場におられますので、当選の通知をいたします。

中村進一議長、御挨拶を願います。

〔中村進一議長登壇〕

○議長（中村進一） 議長就任に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

ただいまの議長選挙におきまして皆様の温かい御支持をいただき、第106代三重県議会議長の重責を担うことになりました。まことに身に余る光栄であり、御厚情に対しまして心より感謝を申し上げます。

この上は、議長の職責の重さを胸に刻み、三重県議会基本条例の基本理念

と基本方針に基づき、二元代表制のもとで議会改革を推し進め、誠心誠意、三重県政の進展と円滑な議会運営のために全力を尽くす覚悟でございます。

議員の皆様の御指導、御鞭撻並びに知事をはじめ執行部の方々の協力を賜りますよう心からお願い申し上げまして、就任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。（拍手）

○臨時議長（山本 勝） 中村進一議長、議長席にお着き願います。

〔山本 勝臨時議長退席、中村進一議長議長席に着く〕

## 副 議 長 の 選 挙

○議長（中村進一） 日程第2、副議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場を閉鎖いたします。

〔議 場 閉 鎖〕

○議長（中村進一） ただいまの出席議員数は51名であります。

お諮りいたします。会議規則第24条第2項の規定により、立会人として、

12番 小 島 智 子 議員

30番 村 林 聡 議員

を指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認めます。よって、立会人に、12番 小島智子議員、30番 村林聡議員を指名いたします。

投票用紙と名札を配付いたします。

〔投票用紙、名札配付〕

○議長（中村進一） 投票用紙と名札の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投 票 箱 点 検〕

○議長（中村進一） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、名札を持参し、議席順に1番芳野正英議員から順次投票を願います。

〔投票執行〕

○議長（中村進一） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（中村進一） これより開票を行います。

立会人の方、立ち会いを願います。

〔開票〕

○議長（中村進一） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 51票

有効投票 51票

無効投票 0票

有効投票中

中 森 博 文 議員 26票

日 沖 正 信 議員 23票

山 本 里 香 議員 2票

以上のおりであります。

この選挙の法定得票数は13票であります。よって、中森博文議員が副議長に当選されました。

投 票 者 氏 名

1	番	芳 野	正 英
2	番	中瀬古	初 美
3	番	廣	耕太郎
4	番	山 内	道 明
5	番	山 本	里 香
6	番	岡 野	恵 美
7	番	倉 本	崇 弘
8	番	稲 森	稔 尚
9	番	下 野	幸 助
10	番	田 中	智 也
11	番	藤 根	正 典
12	番	小 島	智 子
13	番	彦 坂	公 之
14	番	濱 井	初 男
15	番	吉 川	新
16	番	木 津	直 樹
17	番	田 中	祐 治
18	番	野 口	正
19	番	石 田	成 生
20	番	中 村	欣一郎
21	番	大久保	孝 栄
22	番	東	豊
23	番	津 村	衛
24	番	森 野	真 治
25	番	杉 本	熊 野
26	番	藤 田	宜 三
27	番	後 藤	健 一

28	番	稲垣	昭義
29	番	北川	裕之
30	番	村林	聡
31	番	小林	正人
32	番	服部	富男
33	番	津田	健児
34	番	中嶋	年規
35	番	奥野	英介
36	番	今井	智広
37	番	長田	隆尚
38	番	舘	直人
39	番	日沖	正信
40	番	前田	剛志
41	番	舟橋	裕幸
43	番	三谷	哲央
44	番	中村	進一
45	番	青木	謙順
46	番	中森	博文
47	番	前野	和美
48	番	水谷	隆
49	番	山本	勝
50	番	山本	教和
51	番	西場	信行
52	番	中川	正美

○議長（中村進一） 副議長に当選されました中森博文議員が議場におられますので、当選の通知をいたします。

中森博文副議長、御挨拶を願います。

[中森博文副議長登壇]

○副議長（中森博文） 副議長就任に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

ただいま、多くの議員の皆様方の御推挙により、第109代三重県議会副議長の要職を担うこととなりました。大変光栄に存じますとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。改めて、議員の皆様のお高配に對しまして、心より御礼申し上げます。

この上は、微力ではございますが、中村議長を補佐し、円滑な議会運営と県政発展のため、最善の努力をしております。議員の皆様のお指導並びに知事はじめ執行部の方々の御協力をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。（拍手）

休 憩

○議長（中村進一） 暫時休憩いたします。

午前10時34分休憩

---

午前11時34分開議

開 議

○議長（中村進一） 休憩前に引き続き会議を開きます。

常任委員会の委員定数

○議長（中村進一） 日程第3、常任委員会の委員定数の件を議題といたします。

お諮りいたします。常任委員会の委員定数は、総務地域連携常任委員会9名、戦略企画雇用経済常任委員会9名、環境生活農林水産常任委員会9名、健康福祉病院常任委員会8名、防災県土整備企業常任委員会8名、教育警察常任委員会8名、予算決算常任委員会50名といたしたいと存じますが、御異

議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認めます。よって、常任委員会の委員定数は、総務地域連携常任委員会 9 名、戦略企画雇用経済常任委員会 9 名、環境生活農林水産常任委員会 9 名、健康福祉病院常任委員会 8 名、防災県土整備企業常任委員会 8 名、教育警察常任委員会 8 名、予算決算常任委員会 50 名とすることに決定いたしました。

### 常 任 委 員 の 選 任

○議長（中村進一） 日程第 4、常任委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。常任委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第 6 条第 1 項の規定により、議長から、お手元に配付の各常任委員名簿のとおり、それぞれ指名をいたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認めます。よって、それぞれ議長指名のとおり決定いたしました。

---



常任委員名簿

会派	委員名 (定数)	総務地域連携 (9名)	戦略企画雇用経済 (9名)	環境生活農林水産 (9名)	健康福祉病院 (8名)	防災県土整備企業 (8名)	教育警察 (8名)
新政みえ	4名 藤根正典 森野真治 後藤健裕 北川一之	4名 野正英 野野幸助 中智也 田直人 館	4名 濱井初男 藤田宜三 舟橋裕幸 中村進一	4名 中瀬占美 彦坂公之 津村衛 前剛志	3名 野口正 中村欣一 中嶋年規	3名 村林健 津田博 中森文	4名 小島智子 杉本熊野 稲垣昭義 日沖正信
自民党	3名 前野和 山本美 山中正	3名 木津直樹 小林正人 西場信行	3名 田中祐治 青木順 水谷謙隆	3名 石服山 田部富本 山教和	1名 奥野英介	1名 野中嶋	3名 村林健 津田博 中森文
鷹山	1名 大久保孝栄		1名 東豊				
公明党				1名 山内道明		1名 今井智広	
日本共産党	1名 岡野恵美						1名 山本里香
能動		1名 長田隆尚					
大志		1名 倉本崇弘					
草の根運動みえ			1名 稲森稔尚				

# 常任委員名簿

党派	委員会名 (定数)	予 算 決 算 (50名)	算 決 算 (22名)
新	政 治 党	芳野 正英 田中 智也 濱井 初男 杉本 野之 北川 裕幸 舟橋 裕幸	美典 耕太郎 初正 子衛 正新 一信 宣三 健正 直人 冲正 哲央 信
		中瀬 廣 根小 島村 川津 藤 田後 冲 田日 信	下彦 森 坂野 稲 野垣 前 田田 志
自	民 党	木津 直樹 中村 欣一郎 津田 健兒 前野 和美 西場 信行	野口 正人 小林 正人 青木 順謙 山本 勝
		石服 中山 成富 博教 田部 森本 生男 文和	
鷹	山	大久保 孝栄	奥野 英介
公	明 党	山内 道明	今井 智広
日	本 共 産 党	山本 里香	岡野 恵美
		長田 隆尚	倉本 崇弘
能	動 志	稲森 稔尚	
大	草 の 根 運 動 会		

---

### 議会運営委員会の委員定数

○議長（中村進一） 日程第5、議会運営委員会の委員定数の件を議題といたします。

お諮りいたします。議会運営委員会の委員定数は11名といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認めます。よって、議会運営委員会の委員定数は11名とすることに決定いたしました。

### 議会運営委員の選任

○議長（中村進一） 日程第6、議会運営委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。議会運営委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から、お手元に配付の議会運営委員名簿のとおり指名したいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認めます。よって、議長指名のとおり決定いたしました。

---

## 議 会 運 営 委 員 名 簿

会派	委員会名 (定数)	議 会 運 営 (11名)
新 政 み え		6名
		藤 根 正 典 杉 本 熊 野 北 川 裕 之 館 直 人 日 沖 正 信 三 谷 哲 央
自 民 党		4名
		小 林 正 人 青 木 謙 順 前 野 和 美 山 本 勝
鷹 山		1名
		東 豊
公 明 党		
日 本 共 産 党		
能 動		
大 志		
草 の 根 運 動 み え		

### 特別委員会設置並びに委員定数

○議長（中村進一） 日程第7、特別委員会設置並びに委員定数の件を議題といたします。

お諮りいたします。特別委員会の設置並びに委員定数につきましては、お手元に配付の一覧表のとおりとし、審査終了まで継続調査を認めることといたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認めます。よって、特別委員会の設置並びに委員定数につきましては、お手元に配付の一覧表のとおりとし、審査終了

まで継続調査を認めることに決定いたしました。

---

### 特別委員会設置一覧表

名 称	所 管 事 項	定数
人口減少対策調査特別委員会	人口減少対策について調査すること	13

---

### 特 別 委 員 の 選 任

○議長（中村進一） 日程第8、特別委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。特別委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から、お手元に配付の特別委員名簿のとおり指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認めます。よって、議長指名のとおり決定いたしました。

---

## 特別委員名簿

会派	委員会名 (定数)	人口減少対策調査 (13名)
新 政 み え		6名 中瀬古 初 美 廣 耕太郎 下 野 幸 助 藤 根 正 典 津 村 衛 舟 橋 裕 幸
自 民 党		5名 木 津 直 樹 中 村 欣一郎 村 林 聡 津 田 健 児 山 本 勝
鷹 山		1名 大久保 孝 栄
公 明 党		
日 本 共 産 党		1名 山 本 里 香
能 動		
大 志		
草 の 根 運 動 み え		

### 休 憩

○議長（中村進一） 着席のまま、暫時休憩いたします。

午前11時38分休憩

午前11時39分開議

### 開 議

○副議長（中森博文） 休憩前に引き続き会議を開きます。

## 日程追加・常任委員の辞任

○副議長（中森博文） この際、申し上げます。

中村進一議員の環境生活農林水産常任委員の辞任願が提出されましたので、会議規則第18条第1項の規定により、常任委員辞任の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

お諮りいたします。委員会条例第10条第1項の規定により、中村進一議員の環境生活農林水産常任委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中森博文） 御異議なしと認めます。よって、中村進一議員の環境生活農林水産常任委員の辞任を許可することに決定いたしました。

この際、申し上げます。

ただいま選任されました各常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会の委員の方々は、それぞれの委員会において委員長及び副委員長を互選の上、御報告願います。

## 休 憩

○副議長（中森博文） 常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会の委員長及び副委員長互選のため、暫時休憩いたします。

午前11時40分休憩

---

午後1時30分開議

## 開 議

○議長（中村進一） 休憩前に引き続き会議を開きます。

## 諸 報 告

○議長（中村進一） この際、報告をいたします。

各常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会において、それぞれ委員長及び副委員長を、お手元に配付の委員長及び副委員長名簿のとおり互選した旨の報告がありました。

以上で報告を終わります。

---

## 委員長及び副委員長名簿

(各常任委員会、議会運営委員会、特別委員会)

委 員 会	委 員 長	副 委 員 長
総務地域連携常任委員会	藤根 正典	大久保孝栄
戦略企画雇用経済常任委員会	田中 智也	小林 正人
環境生活農林水産常任委員会	東 豊	濱井 初男
健康福祉病院常任委員会	石田 成生	彦坂 公之
防災県土整備企業常任委員会	中村欣一郎	吉川 新
教育警察常任委員会	小島 智子	村林 聡
予算決算常任委員会	青木 謙順	森野 真治
議会運営委員会	舘 直人	小林 正人
人口減少対策調査特別委員会	下野 幸助	中村欣一郎

---

## 四日市港管理組合議会議員の選挙

○議長（中村進一） 日程第9、四日市港管理組合議会議員の選挙を行います。

なお、選挙すべき議員の数は5名であります。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条の規定により指名推選とし、指名の方法は、議長において指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕



○議長（中村進一） 御異議なしと認め、ただいまから指名いたします。

廣 耕太郎 議員  
彦 坂 公 之 議員  
野 口 正 議員  
石 田 成 生 議員  
藤 田 宜 三 議員

以上の方々を指名いたします。

ただいま指名いたしました5名の方を当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました5名の方が四日市港管理組合議員に当選されました。

当選されました方が議場におられますので、当選の通知をいたします。

## 議 案 の 上 程

○議長（中村進一） 日程第10、議案第96号を議題といたします。

## 提 案 説 明

○議長（中村進一） 提出者の説明を求めます。

〔鈴木英敬知事登壇〕

○知事（鈴木英敬） 提案に先立ちまして、一言申し上げます。

本年4月25日にネパールで発生しました地震により、ネパールをはじめ、インド、中国など、周辺国も含め8200人を超える死者が出るなど、甚大な被害が生じました。また、昨日も大きな地震が再び発生し、被害が発生しております。亡くなられた方々及び御遺族に対しましてお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

それでは、提案いたしました議案の説明に先立ちまして、御挨拶を申し上げます。

私は、このたびの知事選挙により、再び県民の皆様の負託を受け、今後4年間、県政を担当することになりました。知事の職責の重みを改めて認識したところであり、県民の皆様に県政の成果が届き、実感していただけるよう、全力で職務に当たる所存です。

三重県の総人口は、平成19年の187万人をピークに減少に転じ、人口減少の加速に伴う地域の担い手不足や経済の低迷、さらには社会資本の維持が困難となることなどが懸念されており、三重県の未来を決める重要な人口減少に関する課題に真正面から取り組む必要があります。

三重県人口ビジョン（仮称）及び三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略（仮称）を本年9月ごろ策定し、希望がかない、選ばれる三重を目指し、人口の自然減対策及び社会減対策にしっかりと取り組んでまいります。

また、我が国の経済は緩やかな回復基調にあり、本県においても、平成26年の完全失業率が全国で最も低くなるなど、雇用情勢は改善していますが、中小企業、小規模企業等においては景気回復の実感が伴っていない状況にあります。教育や医療、福祉などの県民の皆様の関心が高い分野においても、取組は道半ばであると認識しております。

県政におけるこれまでの取組の成果の確認と検証を踏まえ、みえ県民力ビジョンの次期行動計画を策定し、幸福実感日本一の三重の実現に向けて取り組んでまいります。

議員の皆様方には、何とぞ格別の御理解と御協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

それでは、ただいま上程されました議案について、その概要を申し上げます。

議案第96号は、地方税法等の一部改正に伴い、事業税、不動産取得税、自動車取得税、軽油引取税、狩猟税等についての規定を整備するため、県税条例の改正を行ったものです。

この議案は、地方自治法第179条の規定に基づき専決処分をしたものであり、報告申し上げ、御承認をお願いするものです。

以上をもちまして提案の説明を終わります。

何とぞよろしく御審議いただきますようお願い申し上げます。

○議長（中村進一） 以上で提出者の説明を終わります。

## 休 憩

○議長（中村進一） 議案聴取会開催のため、暫時休憩いたします。

午後 1 時 36 分休憩

---

午後 2 時 40 分開議

## 開 議

○議長（中村進一） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第96号の審議を継続いたします。

本件に関する質疑の通告は受けておりません。

## 議 案 付 託

○議長（中村進一） お諮りいたします。本件は、お手元に配付の議案付託表のとおり、予算決算常任委員会に付託し、会議規則第36条第1項の規定により、2時間以内に審査を終えるよう期限をつけることといたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

---

## 議案付託表

予算決算常任委員会

議案番号	件名
96	専決処分の承認について（三重県県税条例等の一部を改正する条例）

### 会議時間の延長

○議長（中村進一） この際、会議時間の延長についてお諮りいたします。本日の会議時間は、議事の都合により午後7時まで延長したいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認め、本日の会議時間は午後7時まで延長することに決定いたしました。

### 休憩

○議長（中村進一） 予算決算常任委員会開催のため、暫時休憩いたします。  
午後2時41分休憩

午後4時15分開議

### 開議

○議長（中村進一） 休憩前に引き続き会議を開きます。

### 諸報告

○議長（中村進一） この際、報告いたします。

付託議案の審査報告書が予算決算常任委員長から提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、本日、議案第97号が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

以上で報告を終わります。

---

### 予算決算常任委員会審査報告書

議案番号	件名
96	専決処分の承認について（三重県県税条例等の一部を改正する条例）

本委員会において、上記の議案審査の結果、原案を承認すべきものと決定した。

よって、ここに報告する。

平成27年5月13日

三重県議会議長 中村 進一 様

予算決算常任委員長 青木 謙順

---

### 追加提出議案件名

議案第97号 監査委員の選任につき同意を得るについて

---

### 委員長報告

○議長（中村進一） 議案第96号の審議を継続いたします。

本件に関し、予算決算常任委員長から、委員会における審査の経過と結果について報告を求めます。青木謙順予算決算常任委員長。

〔青木謙順予算決算常任委員長登壇〕

○予算決算常任委員長（青木謙順） 御報告申し上げます。

予算決算常任委員会に審査を付託されました議案第96号専決処分の承認について（三重県県税条例等の一部を改正する条例）につきましては、本日、該当の分科会で詳細な審査を行った後、本委員会を開催し、関係当局の出席を求め、慎重に審査いたしました結果、賛成多数をもって原案を承認すべきものと決定いたしました。

以上、御報告申し上げます。

○議長（中村進一） 以上で委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑の通告は受けておりません。

## 討 論

○議長（中村進一） これより討論に入ります。

討論の通告がありますので、発言を許します。5番 山本里香議員。

〔5番 山本里香議員登壇〕

○5番（山本里香） 日本共産党の山本里香です。

日本共産党を代表いたしまして反対討論、議案第96号、専決処分、三重県県税条例等の一部を改正する条例について、承認できずと反対討論をいたします。

本年3月31日、地方税法改正が行われ、通年議会でありますと直ちに議会が開催をされて、県税条例の改正が審議されるわけでした。けれども、改選期というわけで、今、専決となっております。

幾つかの改正がある中で、法人事業税の税率変更が、成長志向に重点を置いた法人税改革としてなされました。課税ベースを拡大しつつ税率を引き下げることにより、広く負担を分かち合い、稼ぐ力のある企業等の税負担を軽減することで、法人課税を成長志向型の構造に変えるというのです。これは、財務省のパンフレット、（現物を示す）これに書かれています。

法人事業税の所得割を、7.2%から2年間で、6.0、4.8%へと引き下げます。別に法人税引き下げが25.5%から23.9%というものがありますから、もうけているところは確実に実効税率は下がります。もちろんそれが狙いです。稼ぐ力のある法人に減税をする。この所得割の減税分は国で7870億円と言われています。

税収が減る分を補おうとするものが、同じ法人事業税の外形標準課税の拡大です。4分の1割合だったものを2年で2分の1にします。倍になります。増税分は2年間で7800億円といえます。国では7870億円の減税分を、課税方法を移動させて7800億円の増税分で補うというのです。三重県では試算はで

きていませんが、この中で考えるとプラスマイナスゼロだというふうにも聞いています。

どこへどう課税を動かすのか。誰が増税で誰が減税なのか。

外形標準課税の賃金や利子賃借料を合計した付加価値割は、0.48%から0.72、0.96%へと大幅に引き上げです。これは、赤字企業でも賃金などを合わせれば付加価値がプラスされ、課税がされることとなります。安定雇用の創出を、賃上げと一方で言いながら外形標準課税の強化では、安定雇用も賃上げもままならないではありませんか。

直近の平成25年度財政統計書から対象となる資本金1億円を超える法人の数を先ほども説明していただきましたけれども、2万6715法人の中で184法人がこれに該当いたします。狭い範囲に限られておりますが、4社に1社が欠損法人です。稼ぐ力のある、稼いでいるところに減税し、赤字で窮しているところに増税をすることは、地域に根差した雇用を遠ざける、景気回復を願う県民の願いに応えるものではありません。

さらにつけ加えて、今回の外形標準課税の拡大は、資本金1億円を超すという枠を取り払い、70%が赤字と言われている中小企業にも広げようという動きがあったことを忘れてはなりません。

大もとに国の地方税法改正では、消費税10%増税を平成29年4月1日と決め、景気判断条項を削除し、庶民には増税、大企業には減税が顕著にあらわれ、社会保障と税の一体改革として、社会保障の数々の削減とセットになっている、その一端です。これらのことは許されないと申し添えます。

以上の理由で、第96号の専決処分には承認できません。

国会での地方税法本会議採決では、日本共産党のほかにも、民主党、社民党などの反対があったこと、ぜひとも皆さんに知っていただきたい。議員の皆様のご賛同を心よりお呼びかけいたしまして、反対討論とさせていただきます。

○議長（中村進一） 以上で討論を終結いたします。

## 採 決

○議長（中村進一） これより採決に入ります。

議案第96号を起立により採決いたします。

本案に対する委員長の報告は承認であります。本案を委員長の報告どおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（中村進一） 起立多数であります。よって、本案は委員長の報告どおり承認されました。

## 監 査 委 員 の 選 任

〔23番 津村 衛議員、32番 服部富男議員離席・退場〕

○議長（中村進一） 日程第11、議案第97号を議題といたします。

お諮りいたします。本件は人事案件につき、提案説明、質疑並びに委員会付託を省略し、直ちに採決いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

## 採 決

○議長（中村進一） これより採決に入ります。

議案第97号を起立により採決いたします。

本案に同意することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（中村進一） 起立全員であります。よって、本案は同意することに決定いたしました。

〔23番 津村 衛議員、32番 服部富男議員入場・着席〕

## 議 員 派 遣 の 件

○議長（中村進一） 日程第12、議員派遣の件を議題といたします。



## 討 論

○議長（中村進一） 討論の通告がありますので、発言を許します。6番岡野恵美議員。

〔6番 岡野恵美議員登壇〕

○6番（岡野恵美） 日本共産党は、リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会への議員派遣に反対する立場で討論いたします。

JRリニア中央新幹線は、東京から大阪までを超電導リニアで結ぶもので、建設費は9兆円、全額JRが出すとしています。

昨年10月17日、東京品川から名古屋間の先行開業について、国土交通省が工事計画の認可を行ったことにより、一気に工事に向けて加速しています。

しかし、リニアについては、既にドイツなどでは撤退している事業であります。日本では国民の議論が不十分なまま、安倍首相の一声で国家的プロジェクトとして位置づけられ、進められています。

東京―名古屋間の走行距離286キロメートルの86%が地下トンネルで、大都市部の55キロメートルが深さ40メートル以上の地中トンネルを走るようになります。しかも、運転手がない、遠隔操作で走行することになる、従来の新幹線とは全く違う鉄道です。万が一の危険性は言うまでもありません。また、消費電力は新幹線の3倍と、膨大な電力が必要です。

南アルプストンネル新設工事の山梨県区間が大手ゼネコンなどに発注されているとのことですが、日本列島を分断する大活断層を横切る難工事が予想されております。そのほかにも第一首都圏トンネル、第一中京圏トンネル、中央アルプストンネルなど、多くの工区を2027年までに遅滞なく完成させる必要があります。建設工事費がさらに膨らむことが予想されます。JR東海の社長自身がリニアはペイしないとやっていることや、名古屋―大阪間については国の事業で行うよう、関西の経済界が主張していることから、結局のところ、推進すれば国民の多大な負担となることは必至です。

バラ色のリニア幻想とも言うべき過大な事業予想の割には、在来線との

ネットワークがとれないことや、リニアの本数も少なく、地方自治体は駅ビルなどに対する過大な投資が行われるが、そのことで地域の活性化につながらないことは専門家からも指摘されているところでありますし、人口減少によってその需要見込みもさらに低下することは避けられません。

とりわけ、工事が始まって大量の残土をどうするか。南アルプスの傾斜地に残土置き場を設ける問題では山崩れの危機が引き起こされることが警告されるなど、土捨て場の問題や工事中のダンプなどによる交通渋滞、さらに、毎秒2トンもの減水が予想される大井川など、住民の直接的な影響が数々指摘され、住民の反対運動も起きております。

このような中で日本共産党は、三重県議会として推進の立場に立つことは将来に禍根を残すものであると考えます。したがって、ここに改めて考え直す機会を持っていただきたいとして、この派遣に反対いたします。

○議長（中村進一） 以上で討論を終結いたします。

## 採 決

○議長（中村進一） これより採決に入ります。

本件を起立により採決いたします。

本件をお手元に配付の一覧表のとおり派遣することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長（中村進一） 起立多数であります。よって、本件はお手元に配付の一覧表のとおり派遣することに決定いたしました。

---

## 議 員 派 遣 一 覧 表

### 1 リニア中央新幹線 建設促進期成同盟会 総会

#### (1) 派遣目的

リニア中央新幹線の早期建設の実現を強力に推進するために沿線9都府県の期成同盟会等で組織する「リニア中央新幹線 建設促進期成同盟会」が、平成27年度事業計画及び収支予算並びに国、関係機関等への要望活動を決定する「平成27年度総会」に出席する。

(2) 派遣場所 東京都

(3) 派遣期間 平成27年6月4日 1日間

(4) 派遣議員

廣 耕太郎 議員	山内 道明 議員
木津 直樹 議員	野口 正 議員
森野 真治 議員	藤田 宜三 議員
稲垣 昭義 議員	長田 隆尚 議員
青木 謙順 議員	中森 博文 議員

○議長（中村進一） これをもって本日の日程は終了いたしました。

## 休 会

○議長（中村進一） お諮りいたします。明14日から6月2日までは委員会の所管事項調査等のため休会といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村進一） 御異議なしと認め、明14日から6月2日までは委員会の所管事項調査等のため休会とすることに決定いたしました。

6月3日は定刻より本会議を開きます。

## 散 会

○議長（中村進一） 本日はこれをもって散会いたします。

午後4時28分散会